

平成28年度事業計画書

(平成28年12月1日から平成29年11月30日まで)

公益財団法人ノエビアグリーン財団

1. 児童、青少年の健全育成支援事業

1) 助成事業

児童、青少年の健全育成の向上・スポーツの発展、普及に寄与するため、「助成金交付規定」に沿って助成事業を行います。

■助成対象

【団体】

児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している下記①～⑧の分野に当てはまる団体。

分野	活動内容
① スポーツ体験活動	スポーツを通じて子供たちの健康維持増進や運動機能向上に貢献する活動
② ジュニアアスリート選手育成活動	世界で活躍できる選手の育成、競技力向上を含めたスポーツの振興に貢献する活動
③ 自然体験活動	・自然体験を通じて、子供たちの自然への理解や興味関心を深めることを目的とした活動 ・環境保全や改善について子供たちの意識向上を図ることを目的とした活動
④ 科学体験活動	・科学実験やものづくりを通じて、子供たちの科学技術への理解や興味関心を深めることを目的とした活動 ・省エネルギーや地球環境問題について子供たちの意識向上を図ることを目的とした活動
⑤ 障害のある子供たちへの支援活動	障害のある子供たちの学びや育ちの支援を目的とした体験活動
⑥ 自然災害等による被災地の子供たちへの支援活動	自然災害等による被災地の子供たちの学びや育ちの支援を目的とした体験活動
⑦ 地域に根ざした子供たちへの支援活動	地域の子供たちの教育の向上や健全な育成に貢献する体験活動
⑧ その他の体験活動	上記①～⑦のいずれの分野にも該当しない児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動

【個人】

将来、世界大会やオリンピック出場を目指すアマチュアスポーツ選手（18歳以下）。

■募集方法

当財団ホームページ上で告知

■助成対象期間

1年間

■助成金額

年間の助成件数および各々の助成金額は、選考委員会において決定。1件ごとの助成金額は、活動内容によって異なり、1件あたり上限300万円とします。

<予定件数>

【団体】

300万円×1件、100万円×1件、50万円×4件

計：600万円（6件）

【個人】

300万円×1名、100万円×3名

計：600万円（4名）

※選考状況により、件数や助成金額は変更する可能性があります。

■対象となる経費

【団体】

原則として交付対象事業における直接活動費のみ対象。

<助成対象となる経費>

外部講師・ボランティア・審判等に対する謝礼金、活動に必要な旅費や交通費、活動に直接必要な什器・機器備品・スポーツ用具・文具等の消耗品の購入費用等。

<助成対象とならない経費>

団体役員・職員の人件費、活動の拠点となる事務所の家賃・光熱費・通信費、協賛金やそれに類するもの、領収書がないもの等。

【個人】

原則として直接活動費のみ対象。

<助成対象となる経費>

外部講師・ボランティア等に対する謝礼金、活動に直接必要なユニフォーム・競技用衣装等の制作費用、会場使用料に関わる費用等

<助成対象とならない経費>

活動の拠点となる事務所や家の家賃・光熱費・通信費、事務所や家等で恒常的に使う備品の購入費用（パソコン、コピー機、デジカメ、プリンター等の汎用機材等）、領収書がないもの等

■申請期限・審査期間

※12月に受付開始予定

- ・申請期限：12月受付開始、2月末締め切り
- ・審査期間：3月～4月（2ヶ月間）
- ・選考結果通知：4月
- ・助成金交付：5月

■申請手続

申請書類を当財団ホームページからダウンロードして郵送

■審査方法・結果通知の方法

選考結果は、当財団ホームページでの採択者の発表（4月中旬）をもって審査結果の通知と代えさせていただく。また採択者には、メールにて助成金交付決定のお知らせと併せて、今後の手続きについてご連絡する。

■報告方法

- ・助成金交付後、6ヶ月後を目安に中間報告書を提出（指定書式）。
- ・助成対象期間中、必要に応じて大会やイベント、活動場所へ当財団の事務局員が現地を訪問し、見学。また電話もしくはメールにて活動の進捗および収支の状況を確認。
- ・助成期間終了後2ヶ月以内に、領収書等、必要書類を添付の上、成果報告書により報告（指定書式）。

■助成した対象者の内容の公表方法

当財団ホームページ上で公表

2. 環境事業

1) 環境教室の実施

自然体験などの実践を通じて、自然環境の保全と改善について子供たちとともに考え、意識向上を図ることを目的として、環境教室を実施します。

■日程

年1回（10月～11月の土日・祝日のいずれか）

■対象

小学校1～6年生のお子さまとその親御さま約40名

■費用

参加無料

■募集方法

- ①当財団ホームページにてお知らせ
- ②「環境教室」開催にあたっての企画協力を依頼している公益財団法人 日本自然保護協会さまの会報誌にてイベント開催告知
- ③WEBサイト「いこーよ」にてイベントPR広告を掲載
いこーよ…アクトインディ(株)さまが運営する日本最大級の親子のためのおでかけ情報サイト
<http://iko-yo.net/>
- ④ニュースリリース配信サービス「アットプレス」にてイベント開催情報を配信
アットプレス…ソーシャルワイヤー(株)さまが提供するメディアに対するプレスリリースの配信を代行するサービス
<https://www.atpress.ne.jp/service/>
- ⑤チラシを開催地区の公共施設などに設置

2) 六甲山の森づくり事業

低木層の伐採やつる性植物の除去や植樹などの森の管理業務を行うことで、土砂災害を防ぐ役割の樹林帯を守り育てることを目的として、六甲山の森づくり事業を行います。

<年間計画>

国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所が行っている「六甲山系グリーンベルト整備事業」に参加し、その実施要領に沿った活動計画に基づき実施。

3月下旬～4月初旬、6月中旬～6月下旬、9月中旬～9月下旬、11月中旬～11月下旬
計4回を予定。毎回ボランティアの参加者を募集。

活動予定回数	項目	内容
第1回	活動時期	3月下旬～4月:初旬
	活動内容	1. 既存伐採木の整理 2. つる植物等の除去 3. 常緑樹（ヒサカキ等）の伐採
	参加予定人数	約 15人
第2回	活動時期	6月中旬～6月下旬
	活動内容	1. 既存伐採木の整理 2. つる植物等の除去 3. 常緑樹（ヒサカキ等）の伐採
	参加予定人数	約 15人

第3回	活動時期	9月中旬～9月下旬
	活動内容	1. 既伐採木の整理 2. つる植物等の除去 3. 常緑樹（ヒサカキ等）の伐採
	参加予定人数	約 15人
第4回	活動時期	11月中旬～ 11月下旬
	活動内容	1. 既伐採木の整理 2. つる草植物等の除去 3. 常緑樹（ヒサカキ等）の伐採
	参加予定人数	約 15人

3. 広報活動

ホームページの充実、ニュースリリース配信サービス「アットプレス」を利用して助成事業の公募開始や環境教室の参加者募集開始の情報をメディアを通して広く拡散させるなど、当財団の知名度や活動の認知度を高められるよう広報活動を積極的に行います。